

# 災害ボランティア・NPO活動

## サポート募金

代表取締役 家喜正治



まずもって、アポロ新聞の紙面を借りまして、この度の東北地方太平洋沖地震による東日本大震災で亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

前号のアポロ新聞でも案内しました、皆さまからお預かりしました募金先について、なぜその募金先を選んだのかを説明します。

寄附金の正式名称は「平成23年東北地方太平洋沖地震等におけるボランティア・NPO活動支援のための募金」、実施主体は「社会福祉法人中央共同募金会」です。赤い羽根募金の団体といった方がわかりやすいかもしれません。

赤い羽根のホームページに、募金の趣旨目的として以下のように案内されています。

「大地震、大津波、さらには福島原発事故と、日本の国難とも思える大災害からの復興への道は厳しく険しいものとなるだけでなく、被災地の広域性、被害地域の分断など、行政機関がその本来の機能を果たすまでには長い期間を要することが指摘されている中、被災者の生活をさまざまなかたちで

支援する機能が必要です。

避難所における日々の炊き出し、入浴、安否確認、医師や看護師など専門職による救済活動、倒壊家屋や施設の復旧作業、引っ越し手伝い、救済物資運搬など、被災者が直面する課題によりそって復興を支える、災害ボランティア・NPOの活動があります。

しかしながら、彼らのボランティア的な志を「被災者主体の活動」に繋げてゆくためには、その活動を安定的に担保し続ける資金提供が不可欠です。

このような状況下、地域課題の解決に長年取り組んで参りました社会福祉法人中央共同募金会では、みなさまの善意を、支援金として活用させて頂くことを目的とした新しい募金、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」を立ち上げる運びとなりました。（以下略）（<http://www.akahane.or.jp/topics/detail/id/65/>より引用）

義援金が被災者の方へ届けられるのに対して、この募金は被災者を支える人を支える募金となります。1995年に起こりました阪神

淡路大震災や、1997年の福井県ナホトカ号重油流出事故の際に、私はボランティアの一員として参加しました。

どちらも、わずか1日だけのボランティア参加でしたが、それを受け入れる方は連日連夜の作業が続きます。ボランティアに従事する一般の方への受付から始まり、作業の手順説明、作業場所の案内、資機材の準備・提供、事故等があったらはいけませんので作業が終了したときの人員確認等々、非常に多岐にわたる仕事があります。受け入れ側が疲弊し、ボランティア一斉休息日が設けられた事態も発生しました。報道機関ではなかなか取り上げられないボランティアスタッフの献身的な支えがあつてこそ、ボランティア活動が継続して行われ成果を上げていくことになりす。

また、行政の目の行き届きにくいところへの支援活動をしつかりと地道に継続して行っているNPO団体も多数あります。例えば、精神的な苦痛を受けた被災者への心のケアはこれからの重要となっ

てきますが、表面に現れない傷害にはなかなか援助がされません。そのような場面で支援活動を行っているNPO団体をサポートしなくてはなりません。

時がたてば、被災者の方々が自らの地域復興を目的として、新しくNPO団体を立ち上げて活動を開始していく事も想定されます。

組織を運営するには当然のことながら資金が必要になります。活動期間が長くなればなるほど、必要となる資金の額は大きな物となります。今回の震災の規模は非常に大きく、非常に長い期間にわたってNPOやボランティア団体の被災者への支援が続けられることになるでしょう。長期間の活動継続には、どうしても資金が必要になります。緑の下で頑張っている人たちの助けをしようという気持ちで、この募金先を決めました。

募金箱は今も当社に設置しています。皆さまからの募金額と同額を、当社が募金するというルールも継続します。趣旨にご賛同頂ける皆さまのご協力をお願いいたします。

くっつても「元」になる  
お店紹介

今回は4月21日に開店したやきとり大吉【名張駅前店】さんのご紹介です。



皆さんもご存じの通り、赤提灯が目印で「うまい」「楽しい」顔が、店内に明るい笑顔の輪を広げる活気あふれるやきとり屋です。

松阪で8年間、大吉の店長をこなし地元名張に帰ってきたおしゃべり上手な店長さんが自ら選び抜いた新鮮素材を、今日はどんなお客様が来店していただけるのか楽しみにしながら毎日真心こめて一本ずつ仕込み提供しています。

人気メニューは、ねぎま、かわ。若者に人気のチキンチーズなどメニューも豊富!! 24席用意されており、駅前ですが駐車場も用意されており、ですので(ただし! 飲酒運転はご遠慮ください) 仕事終わりにおいしい焼き鳥とビールで一日の疲れを癒しましょう!



名張市栄町2935-12  
電話番号 0595-64-7151  
営業時間 17:00~25:00